

平成 25 年度 はつらつ成年世代の取り組み



【重点取り組み】

「健康づくりを地域みんなで取り組みます」

食を通じた健康づくりの取り組みは、多くの人が外食・中食を利用している現状を踏まえ、野菜がたっぷり食べられるような健康に配慮したメニューの提供の推進、飲食店等での食を通じた健康情報の発信を行います。たばこ対策の取り組みは、職場や飲食店、公共施設などにおける禁煙・分煙に向けた環境づくりを推進します。

情報発信については、発信手段だけではなく、内容も工夫し関心を持ってもらえるように検討します。

1. 食を通じた健康づくりの取り組み

(1) 「野菜たっぷりヘルシーメニューコンテスト」の計画について

野菜がたっぷり食べられるような健康に配慮したメニューの普及のきっかけになるよう、「野菜たっぷりヘルシーメニューコンテスト」を、平成26年度の開催を目指して計画しました。

計画内容(予定)は、飲食店を対象に、野菜たっぷりで塩分控えめなメニューを公募(自薦・他薦問わず)し、市民によるWeb投票等で賞を決定します。受賞メニュー等は、飲食店の健康に配慮したメニューの提供および市民の健康に配慮したメニューの選択等のきっかけになるよう、市広報・ホームページ等で市民にお知らせします。また、コンテスト後は受賞メニュー提供店等の協力のもと、提供店での健康情報の発信も行います。

2. たばこ対策の取り組み

(1) たばこの健康への影響についての周知

世界禁煙デーに合わせてたばこの健康への影響について啓発パンフレットを作成し、保育園・幼稚園等を通じて保護者に配布しました。また、生活習慣病予防等をテーマとした健康教育やパパとママの子育て教室で、たばこの健康への影響や禁煙のサポートについて伝えました。

(2) 喫煙防止教育について

子どもがたばこに関心を示す前に、たばこが体に及ぼす健康への影響を理解するなどを目的とし、年長児(5歳)を対象に「グッバイ!モクモク王様」の紙芝居の読み聞かせを保育士等の協力のもと実施しました。また、喫煙防止教育に併せて保護者にパンフレットを配布し、たばこの健康への影響について周知しました。

今年度は、新たに私立幼稚園でも喫煙防止教育を実施しました。



<保育園・幼稚園の喫煙防止教育実施状況> (平成26年3月末現在)

年度	実施園数	実施状況
H24年	19	5歳児クラスのある保育園19園、全園で実施。
H25年	24	保育園は19園中19園で実施。新たに私立幼稚園5園で実施。

喫煙防止教育の様子

(3) 高校・大学への喫煙・飲酒防止に関する調査について

高校(6校)、大学(2校)に対して、喫煙・飲酒防止教育等に関する調査を行い、情報交換しました。

(4) 禁煙支援について

市内の医療機関・歯科医療機関に対して禁煙治療及び禁煙支援に関する状況を調査し、市ホームページ等の情報を更新しました。

(5) 受動喫煙防止について

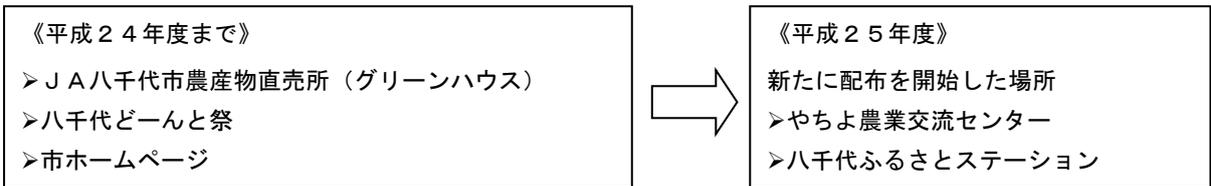
5月15日の広報に受動喫煙防止対策助成金についての記事を掲載しました。

※受動喫煙防止対策助成金：旅館業、料理店、飲食店を営む中小企業の事業主を対象に、喫煙室設置の費用（上限200万円）を助成する制度。（実施機関：千葉労働局健康安全課）

3. 情報発信についての取り組み

(1) 「旬の簡単野菜レシピと健康情報（裏面）」の配布場所を拡大

平成24年度と同様に配布等を行うとともに、平成25年度は「旬の簡単野菜レシピと健康情報（裏面）」をより多くの方々に活用していただくため、配布場所を拡大しました。



(2) イベント等で健康情報を発信

八千代どんと祭などのイベントにて、健康情報のリーフレットを配布しました。



【その他の主な取り組み】

1. 出前講座の講師派遣メニューについて

市民等の健康づくりを目的に、さまざまな健康づくりに関する情報提供を行うため、健康づくり課の職員が講師として出向いて行う講義や実習に関する講師派遣メニューを作成し、市内公民館・八千代市PTA連絡協議会へ配付しました。

派遣メニューには、新たに、こころの健康やたばこに関する講座も加えています。



2. 健康増進普及月間における運動の普及啓発について

運動からの健康づくりにつながるよう、ポスターを作成し、健康増進普及月間である9月に東葉高速鉄道の八千代市内4駅や市役所等の階段・エレベーター付近等に掲示しました。

